

明日に架ける橋

2024年度 進路だより 第5号
兵庫県立明石高等学校進路指導部
2024年10月7日発行

共通テストの出願が完了しました

9月4日発行の「進路だより第4号」で共通テストのメリットをお伝えしました。その日のロングホームルームで3年生はその「進路だより第4号」を使って進路学習を行い、同日放課後に共通テスト受験希望者に出願説明会を実施しました。18日を校内出願締め切りとし、進路指導部で書類のミスがないか点検を行った後、25日に大学入試センターへの提出を完了しました。

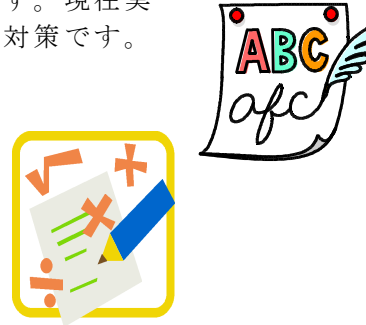
出願した生徒は205名(308名中)で、昨年、一昨年が約160名であったので、大幅増になっています。教育課程が新課程になって最初の共通テストに多くの明高生がチャレンジします。前にも書きましたが「受験は団体戦」です。3月まで、「チーム明高77」皆で頑張りましょう。

3年生の受験補習 夏季に引き続き出席しましょう

夏季休業中の7月は全ての学年、8月は3年生の補習が実施されました。意欲的に出席した人は、実力が付いてきたことを実感したはずです。

3年生では、9月第1週から希望者補習が引き続き行われています。現在実施されているプログラムは以下の通りです。内容は全て、大学入試対策です。

国語	古典演習	毎週木曜日16:30~17:30
英語	英文法	毎週月曜日15:40~16:40
数学	数I・A	毎週金曜日7:25~8:15
数学	数II・B・C	毎週火曜日7:25~8:15
地歴	日本史	毎週水曜日7:25~8:15
地歴	歴史総合	毎週木曜日7:25~8:15
地歴	地理	毎週金曜日15:40~17:00
理科	化学	毎週木曜日7:25~8:15



このプログラムでわかるように、文系・理系とも国公立・私立大学の一般選抜入試に対応できるように組まれています。どの講座も、夏季補習はかなり高い出席率でしたが残念なことに9月になり出席者は減っています。

その主たる理由は、指定校推薦入試に校内推薦会議で選ばれた人の大半が、補習に出席しなくなったことです。しかし、指定校推薦入学者に対して、共通テストの受験を義務づけたり、受験を推奨したりする大学が増えています。指定校で早期に決まった生徒が高校3年生の後半に学力を伸ばせず、大学入学後に学業に付いていけず留年したり、退学したりする学生が増えている問題がどの大学でもおきています。それを防ぐための大学側の指導措置です。これをしっかり理解して、指定校推薦校内選抜決定者で補習に引き続き出席している人も多くいますが、その人は4月から大学生活のスタートをスムーズに切ることができるでしょう。

大学進学を志望していながら、補習に出席しない3年生の何人かに「なぜ補習に出ないのか？」と質問してみました。

「塾があるので、時間がない」補習のほとんどは、塾や部活と両立できるよう、早朝ですよ。日本中の受験生が時間をやりくりして勉強していますよ。

「自分で勉強できるから大丈夫です」そう答えた人。模試で志望校のB判定が出ていますか？ 本当に自分でできていますか？

「朝起きるのが苦手なので、7時25分開始の補習は厳しいです」受験生として驚く返事でした。現役合格するつもりが、本気でありますか？

泣いても笑っても、受験勉強をするのはあと5ヶ月。もう本気になりませんか？

中間考査、模試に全力を！

22日(火)から25日(金)まで中間考査が行われます。考査範囲もそろそろ判る頃ですので計画的に早い目に勉強しましょう。当たり前のことですが、普段の授業で習ったことしか出題されないわけですから、満点を目指して取り組みましょう。

前にもお伝えしたように、就職、推薦入試での進学に必要な調査書は基本的に3年生1学期までで、この評定で就職選考や推薦会議を行います。しかし出願が3年生1月以降の大学などの場合は3年2学期までの調査書を使います。推薦で決定した大学や専門学校から2学期や学年末の調査書の提出が求められる場合があります。特に推薦入試で合格後に特待生(授業料免除)などの試験があってチャレンジする際に、2学期以降の調査書が必要なこともあります。大学入学後に奨学金を申し込む際には、必ず高校の最終調査書が必要になります。このような理由で3年生は最後まで手を抜くことなく、全力で勉強しましょう。

1,2年生はなおさらしっかり勉強して、3年生になって後悔しないように、学力を身に付けて調査書の評定を上げましょう。

また中間考査後には、全学年、以下の予定で模試が行われます。

- 1年 10月29日(火) ベネッセ総合学力テスト(英・国・数)
- 2年 10月29日(火) ベネッセ総合学力テスト(英・国・数・理・歴)

*1,2年生とも英・数・国は全員

*2年生理系の理科は2科目。地理のみ25日(金)に実施。

*2年生文系の歴史は日本史または世界史、理科は1科目

1,2年生とも授業で習った範囲で出題されます。進路実現のために今、基礎学力を身に付けておくことが大切です。受験後はただちに問題を解き直して、間違えたところ、解らなかったところを学び直しましょう。すぐに解説を見るのは力がつきません。例えば英語や古文ならば辞書をひいて問題を解き直し、文法は教科書で確認しましょう。歴史や理科も解らないところは必ず教科書に載っているはずですよ。その後、解説で最終確認します。答えを見るだけでなく、解説文を必ず読んで理解してください。低学年の今ならば、時間もありません。模試は丁寧な復習をして、実力を養成しましょう。

- 3年 10月11日(金)・12日(土) ベネッセ・駿台記述模試

*全教科(出題範囲は教科または担任の先生に確認してください)

- 11月1日(金)・2日(土) ベネッセ・駿台共通テスト模試

*10月25日がサブ日になります。(美術科は24日)

*全教科(出題範囲は全範囲)

- 11月16日(土)・17日(日) 全統プレ共通テスト

*同窓会が受験料の補助をさせていただきます。

3年生はいよいよ大詰めです。11月の模試から出題範囲は全範囲になります。地歴と理科は受験勉強が完成していなければなりません。浪人生とも戦わなければなりません。上述のように、補習、自宅学習、もちろん授業、の全てに真剣に全力で取り組んで、現役での進路実現を果たしましょう。

推薦入試が始まります

9月には指定校推薦校内選考会議、国公立大学推薦校内選考会議が行われました。ともに第1志望校のみ出願が認められ、調査書成績、模試成績、出欠状況、部活動・特別活動、志望理由書などを長時間に渡って慎重に審議しました。特に指定校は毎年明高生の志望者が多く、関関同立、甲南大などでは非常に高い水準での選考会になりました。競争率5倍を超える大学・学部もあり、残念ながら校内選考に漏れた人も、多くが一般選抜で十分に合格できる学力を備えています。

推薦入試であれ、一般選抜であれ、就職であれ、大切なことは ①真剣に授業に臨む、②定期考査で高得点を取る、③欠席をしない、④部活動・特別活動を頑張る、ことです。将来の夢のために、今を精一杯頑張りましょう！

